



川口市新庁舎

基本設計説明書



1章	計画概要	01
1-1	基本方針	02
1-2	計画地概要・設計概要	03
2章	建築計画	04
2-1	配置計画	06
2-2	平面計画	08
2-3	断面計画	14
2-4	立面計画	15
2-5	オフィス計画	17
2-6	内部仕上計画	18
2-7	環境計画	19
3章	構造計画	20
3-1	構造計画概要	
4章	電気設備計画	22
4-1	電気設備計画概要	
5章	機械設備計画	25
5-1	機械設備計画概要	
6章	概略工事工程表	28

1-1. 基本方針

川口の「都市力」を高める庁舎

《都市力を構成する3つの要素 = 「地域力」 × 「環境力」 × 「防災力」を育て、活かす“場”を持つ庁舎をつくります》

1 行政と多様な主体が結集する「地域力」を育てる

多様な社会ニーズに対応した街づくりを行うためには、行政と多様な主体（市民・地域企業・歴史文化など）を結集させ、共に公共を担う「地域力」が必要です。

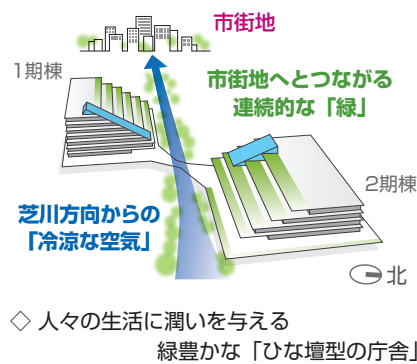
この「地域力」を育て、川口のまちづくりを先導する拠点となる庁舎をつくります。



2 “ひな壇型の庁舎”が地域の「環境力」を高める

荒川や安行台地の緑に代表される川口の豊かな自然を取り入れ、人々の生活環境（周辺地域・庁舎内）に潤いを与える、緑豊かな庁舎をつくります。

市役所前通りに面して末広がりを開いた「ひな壇形状」を採用するとともに、周辺と連続した緑化づくりに取り組むことで、芝川方向からの冷涼な空気を市街地に引き込みます。



3 免震構造&ペDESTリアンデッキが「防災力」を高める

首都直下地震や荒川氾濫による水害への備えが急務となる中、だれもが安全・安心に利用できる庁舎をつくります。

地震に強い「免震構造」を採用するほか、グラウンドフロア（主階）を2階に設定するとともに、「ペDESTリアンデッキ（防災広場）」を設けることで水害に備えます。



◇北西方向よりみる新庁舎のイメージ：市役所前通りに対し、大きくセットバックする「ひな壇型庁舎」

1-2. 計画地概要・設計概要

1期棟

計画地概要

- 所在地 : 川口市幸町1丁目383-1 (地名地番)、川口市幸町1丁目6番18号 (住居表示)
- 敷地面積 : 5,574.29㎡
- 用途地域 : 準工業地域 (指定建ぺい率60%、指定容積率200%)
- 防火地域等 : 準防火地域
- 地域・地区等 : 特別工業地区、景観計画区域 ※地区計画及び高度利用地区の都市計画を変更
- 高さの最高限度※₁ : 38m
- 許容建ぺい率※₂ : 60% (指定建ぺい率60%+角地緩和10%-高度利用地区による低減10%)
一般に公開された空中歩廊等について、当該部分に係る建ぺい率の緩和10%を適用
- 許容容積率※₂ : 300% (指定容積率200%+高度利用地区による加算100%)
- 日影規制 : 5時間 / 3時間 (測定高さ4m)
- 前面道路 : 北側 市道幹線第25号線 市役所前通り (幅員15m)
東側 市道青木第14号線 (幅員8m)
西側 市道中央第113号線 (幅員7m)
- 壁面の位置の制限※₂ : 道路境界線から4m以上、広幅員歩道と一体となる場合は2m以上 (市役所前通り)
※₁ : 地区計画の都市計画を変更することにより設定
※₂ : 高度利用地区の都市計画を変更することにより設定

設計概要

- 主要用途 : 庁舎
- 規模 : 地下1階、地上9階、塔屋1階
- 構造形式 : 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 (外周部)、一部鉄筋コンクリート造 (1階、地下1階) [柱頭免震構造]
- 建築物の高さ : 38.00m
- 建築面積 : 2,930.51㎡ (建物本体のみ)、3,507.95㎡ (ペDESTリアンデッキ含む)
- 建ぺい率 : 52.57% < 60% (建物本体のみ)、62.93% < 70% (ペDESTリアンデッキ含む)
- 延べ面積 : 19,771.01㎡
- 容積対象床面積 : 16,086.89㎡
- 容積率 : 288.59% < 300%
- 駐車台数 : 約100台
- 駐輪台数 : 約350台

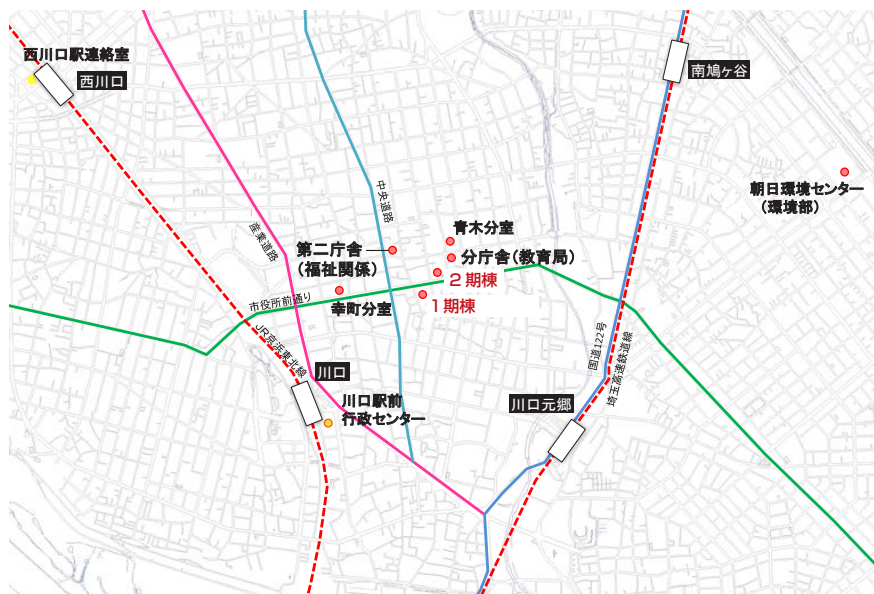
2期棟・駐車場棟

計画地概要

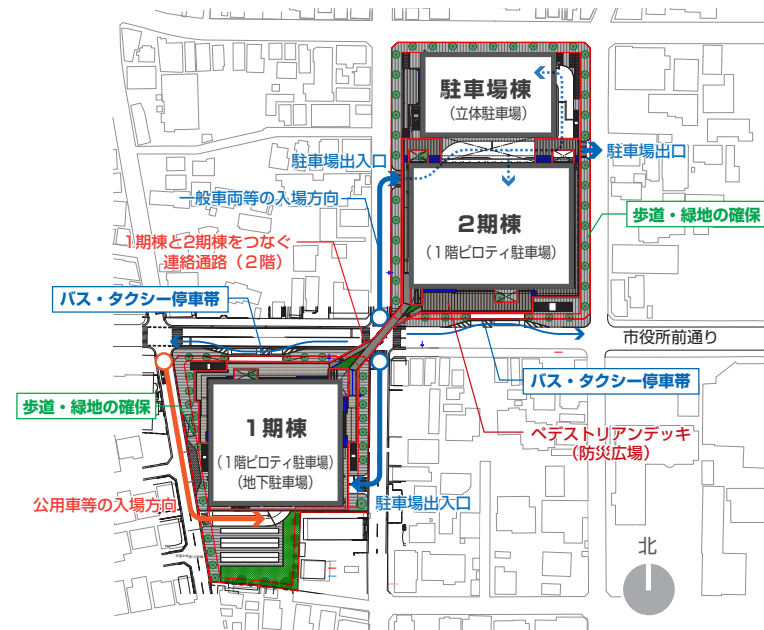
- 所在地 : 川口市青木2丁目198 (地名地番)、川口市青木2丁目1番1号 (住居表示)
- 敷地面積 : 8,649.05㎡
- 用途地域 : 準工業地域 (指定建ぺい率60%、指定容積率200%)
- 防火地域等 : 準防火地域
- 地域・地区等 : 特別工業地区、景観計画区域 ※地区計画及び高度利用地区の都市計画を変更
- 高さの最高限度※₁ : 31m
- 許容建ぺい率※₂ : 70% (指定建ぺい率60%+角地緩和10%)
一般に公開された空中歩廊等について、当該部分に係る建ぺい率の緩和10%を適用
- 許容容積率※₂ : 250% (指定容積率200%+高度利用地区による加算50%)
- 日影規制 : 5時間 / 3時間 (測定高さ4m)
- 前面道路 : 南側 市道幹線第25号線 市役所前通り (幅員15m)
北側 市道青木第34号線 (幅員8.5m)
西側 市道青木第39号線 (幅員8m)
東側 市道青木第40号線 (幅員7m)
- 壁面の位置の制限※₂ : 道路境界線から4m以上、広幅員歩道と一体となる場合は2m以上 (市役所前通り)
※₁ : 地区計画の都市計画を変更することにより設定
※₂ : 高度利用地区の都市計画を変更することにより設定

設計概要

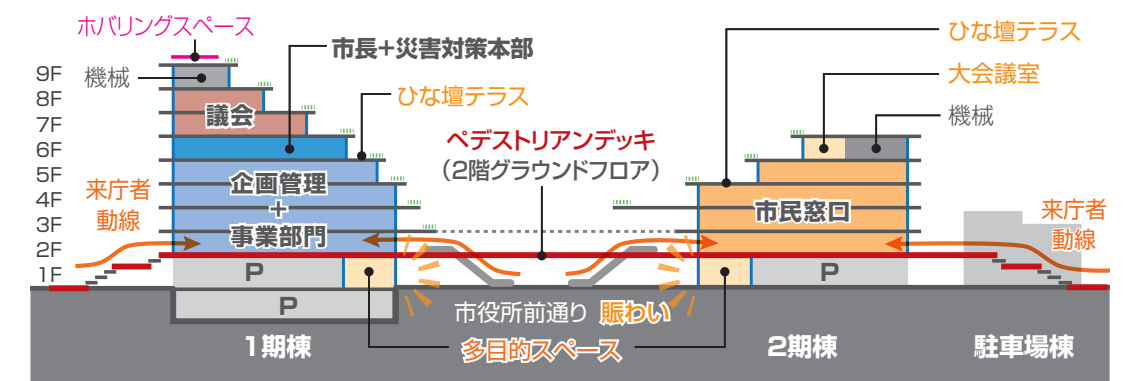
- 主要用途 : 2期棟 : 庁舎 / 駐車場棟 : 駐車場
 - 規模 : 2期棟 : 地上6階、塔屋1階 / 駐車場棟 : 3層4段 (スキップ式※₃ 立体駐車場)
 - 構造形式 : 2期棟 : 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 (外周部)、一部鉄筋コンクリート造 (1階) [柱頭免震構造] / 駐車場棟 : 鉄骨造 [耐震構造]
 - 建築物の高さ : 2期棟 : 31.00m / 駐車場棟 : 12.56m
 - 建築面積※₄ : 5,651.72㎡ (建物本体のみ)、6,302.01㎡ (ペDESTリアンデッキ含む)
 - 建ぺい率※₄ : 65.34% < 70% (建物本体のみ)、72.86% < 80% (ペDESTリアンデッキ含む)
 - 延べ面積※₄ : 23,034.39㎡
 - 容積対象床面積※₄ : 18,166.29㎡
 - 容積率※₄ : 210.03% < 250%
 - 駐車台数 : 約300台
 - 駐輪台数 : 約450台
- ※₃ : 平坦な床を互い違いに組み合わせ、半層ごとのスロープで昇降する方式
※₄ : 2期棟及び駐車場棟の合算面積



◇広域案内図



◇配置構成



◇断面構成